

2024年6月4日

各位

会社名 株式会社アップガレージグループ
代表者名 代表取締役社長 河野 映彦
(コード番号: 7134 東証スタンダード市場)
問合せ先 専務執行役員管理本部長 大口 智文
(TEL 045-988-5777)

2024年3月期決算 質疑応答集(2)

当社の2024年3月期通期決算等に関しまして、2024年5月27日に公表しました「2024年3月期決算 質疑応答集」以降に投資家の皆様より寄せられた質問と、それに対する当社の回答を以下の通り開示いたします。

なお、ご理解いただきやすいよう一部内容の加筆・修正を行っております。

今後も、投資家の皆様への情報提供に努めてまいります。

質問1. ROE、ROICにおける目標値を教えてください。

当社のROE、ROICは前期実績で各々16.9%、14.4%です。絶対値としては、高い水準にあると認識しており、EVAも確保しております。また他の上場リユース系企業比でも遜色ない水準だと考えます。

このため、継続的な売上・利益成長を継続することを通じて、資本コスト及びWACCを上回るROE、ROICを実現することにより、資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応を行ってまいります。

質問2. 当期(2024年3月期)より株主優待を開始されますが、今後の株主還元方針と優待導入前後で、株主数がどのように変化したかについて教えてください。

2024年3月末時点の当社の株主数は、議決権ベースで2,328名です。

2023年3月末比842名(56.6%)増加しており、(12月比では788名、51.1%増)株主優待制度の導入は一定レベルご評価いただいたと認識しております。

今後も企業内容の開示を進めながら、個人・法人を問わず投資家様とのコミュニケーションの回数を増やし、かつ当社知名度及び企業価値の向上を通じてより多くの投資家様にご評価いただけるよう尽力する所存です。

質問3. 4月に米国に出店されましたが、状況について教えてください。

4月27日にカリフォルニア州ガーデングローブの商業モール内に米国1号店をオープンいたしました。

事前の告知は、SNSでの告知程度でしたが、4月26日の2時間限定プレオープンの段階から入場制限をせざるをえない状況となり、現在も非常に多くのお客様にご来店をいただいております。

当初は、日本の新店と同じく、商品の売上が先行し、買取が徐々に増加する展開を考えておりました。しかし、売上も計画をかなり超えておりますが、むしろ買取が大きく先行している状況です。

加えて、日本ではめったに出てこない希少品が数多く持ち込まれ、品揃えの幅が広がっております。

こうした状況を背景に、米国でも当社の循環モデル（買取→商品化→データベース化→販売）を早期に確立し、黒字化・多店舗展開を図ってまいりたい所存です。

質問4. 下記の定款追加が株主総会議案として提出されていますが、その意図を教えてください。

- ・**携帯電話、携帯情報通信端末、その他移動体通信機器の売買及び販売代理店業務並びに販売の取次**
- ・**携帯電話、携帯情報通信端末、その他移動体通信機器の保守、修理及びその取次**
- ・**前各号に附帯関連する一切の事業**

世界の自動車業界は「CASE」への対応、つまり製造・販売からサービス・情報通信を含めたより広いビジネスへの転換を求められています。当社もこの変革を事業拡大のチャンスと捉え、モビリティパーツのサービスプロバイダーとしての役割を担うべく、上記事項を定款に追加することを株主総会議案として提出しました。

但し、現時点では本業務に係る具体的な施策は、まだ検討段階です。

質問5. 中山 勇 氏が新たな社外取締役候補に選任されていますが、その選任理由について教えてください。

中山氏は伊藤忠商事株式会社の常務執行役員や株式会社ファミリーマートの代表取締役社長・会長をはじめとして、経営者として豊富な経験と実績及び深い知見をお持ちの方です。

これらを踏まえ、当社経営に対する監督及び適切な助言を期待して社外取締役候補といたしました。

また、同氏が日本フランチャイズチェーン協会会長を務められた際には、当社会長も副会長としてともに協会の運営に携わった経緯もあり、国内外のフランチャイズ経営に関するアドバイスをいただくことも期待します。

以上